



夏休みの過ごし方について



那覇市立若狭小学校

いよいよ夏休みが始まります。今年度は、新型コロナウイルスの感染予防にむけた4月・5月の休業期間もあり、10日間のみとなります。短い期間ではありますが、自分で生活のめあてを考え、実行する子(自主性)を育てる良いチャンスです。保護者の皆様におかれましては、お子様と1学期前半を振り返り、がんばりを褒めていただきたいと思います。そして、夏休みの期間が少しでも有意義な時間となるよう、下記のことを参考に目配り・気配りをよろしくお願いいたします。

1 夏休みのねらい

- (1) 夏の厳しい暑さから体を守り、健康な体をつくる。
- (2) 生活や学習のめあてを持ち、計画をたてて実行できるようにする。
- (3) 家の手伝いを分担し、家庭の一員としての自覚を高める。



2 家庭での配慮

(1) 生活面での指導

○夏休み中の計画や日課表を親子で話し合い、規則正しい生活を心がけさせながら、計画が実行できるように励ましてください。(学校から配布する生活リズム表をご活用下さい!)

① 日課表・夏休みの計画に記載する内容(例)

ア、早寝・早起き・朝ご飯 イ、家の手伝い ウ、読書・親子読書
エ、学習時間(苦手な教科の復習等) オ、日記を書く カ、自由研究
キ、スポーツや遊び ク、地域行事・自然体験等への参加

【図書館開館日】……なし

*8月1日(土)~8月10日(月)は、学校閉庁日となります。



② 遊びのルール作り

- ア 遊びに行くときは、行き先・帰りの時刻・友達等を知らせるようにさせましょう。特に、帰宅時間を確認し、時間をしっかりと守らせるようにしましょう。
- イ 長時間のテレビ視聴やゲーム、YouTube等の動画を見すぎないようにさせましょう。
- ウ 危険な場所に行かないように注意すること。また、デパートや映画館、ゲームセンター等には保護者の同伴をお願いします。

(2) 安全面の指導

○ 外出することが多くなるので特に安全面に気をつける必要があります。

① 交通安全について

- ・信号を守り、右側通行をする
- ・道路横断時は、左右の確認を必ず行う
- ・道路への飛び出しに注意する
- ・自転車の安全点検を定期的に行う

② 不審者事件に遭わないために

- ア 一人歩き、一人遊びはなるべく避け、友だちと過ごさせるようにさせましょう。
- イ 「いかのおすし」を常に意識させ、児童一人一人の危機回避能力を高めさせましょう。

いか:いかない の:のらない お:大声を出す す:すぐにげる し:知らせる

- ウ 「子ども 110 番の家(太陽の家)」の場所を確認すると共に、常に不審者に遭遇しないための工夫について話し合いをしておきましょう。(家族間での連絡方法の確認等)
- エ 万一、不審な人に遭遇したら、とにかく逃げることに、近くの人に助けを求め、警察へ連絡してもらうこと、親や学校へ知らせることも徹底させましょう。

③ 水難事故防止について

- ア 水泳は必ず保護者と行くよう声かけをしましょう。
- イ 万一の場合の対処の仕方を確認しましょう。
(助けを求める方法:浮き輪を投げる、助けを呼ぶなど)
- ウ 準備運動をしてから泳ぐように声かけしましょう。
- エ 足が届かない、深いところでは泳がないようにさせましょう。
- オ 気分の悪いときや病後・空腹時・食事直後は泳がないように声かけしましょう。
- カ 無理をして長時間泳がないようにさせましょう。(20分泳いだら10分休むなど)
- キ 台風接近時には、海や川へは近づかないように声かけしましょう。



(3) 保健指導

- ① 規則正しい生活を徹底させましょう。
- ② 冷たい物の食べ過ぎや飲み過ぎに気をつけるよう声かけしましょう。
- ③ むし歯や病気治療を要する人は休み中に治療を行いましょう。

一学期後半の開始日 8月11日(火) 8時までに登校しましょう。

